

奇跡の方程式

みなさんに今日は「奇跡の方程式」を教えたいと思います。これはプロゴルファーの古市忠夫さんの言葉です。それは奇跡＝才能×努力×感謝力という方程式です。古市忠夫さんは59歳の時阪神淡路大震災に遭いました。自宅のカメラ屋が全壊するほどの被害を受けたにもかかわらず、唯一残った自家用車のトランクに入れてあったゴルフバックを見付けた時に「お前はこれから、ゴルフで生きなさい」と言われたきがして、そこからプロゴルファーを目指し、見事プロテストを突破したのです。その古市さんが合格率25%の狭き門を突破できたのはこの感謝力だそうです。簡単に言うときちんと挨拶ができ、人の行為には「ありがとう」と伝えられることが大切だということです。それができる人が最後に大きな力が發揮できる＝奇跡を起こせる人だそうです。

オリンピックで金メダルを獲った女子ソフトボールチームのメンタル担当コーチが本番前に面白い練習（宿題）を選手に与えました。それは「この人のおかげでオリンピックに出場することができたと思える人を10人あげなさい、そして、オリンピック本番までに一人一人にお礼を伝えなさい」というものでした。結果金メダルが獲れたのはその練習のおかげかもしれません。実は人に感謝の気持ちを伝える時の脳の働きが人は一番力が発揮できる状態だそうです。そういえば、オリンピックやワールドカップで活躍した選手のインタビューにはよく支えてくれた人への感謝の言葉がありますよね、これも感謝力がもたらした結果かもしれません。

この2つの話を聞いて、ありがとうという言葉の力に驚いてくれましたか？もし、大事なテストや試合の前に誰かを思い浮かべて「ありがとう」と感謝の気持ちを心の中で呴いてください。大きな奇跡が起こるかもしれません！